

公益社団法人秋田被害者支援センター令和6年度事業報告

公益社団法人秋田被害者支援センターでは、犯罪等の被害者及びその家族や遺族に対して、精神的支援その他の各種支援活動を行うとともに、社会全体の被害者支援意識の高揚を図り、もって被害者の被害の回復及び軽減に資することを目的とし、令和6年度は次のような活動を行った。

第1 被害者支援事業

1 電話相談事業

(1) 秋田被害者支援センター

相談専用電話を活用し、月曜日から金曜日までの午前10時から午後4時までの間、支援活動員（犯罪被害相談員を含む。以下同じ。）が常駐して受けた件数は62件（はがき1件を含む）である。

・ 電話相談受理件数

種 別	件 数
殺人（傷害致死）	2
性 的 被 害	6
暴 行 ・ 傷 害	4
虐 待	0
D V	0
ス ト ー カ ー	0
交 通 事 故	7
窃 盗	1
詐 欺	4
そ の 他 の 財 産 犯	9
そ の 他	29
合 計	62

・ 男女別

性 別	件 数
男 性	29
女 性	33
合 計	62

地 域 別	件 数
県 北	6
秋 田 市	23
中央・由利	10
県 南	12
県 外	2
不 明	9
合 計	62

(2) あきた性暴力被害者サポートセンター

相談専用電話を活用し、月曜日から金曜日までの午前10時から午後7時までの間、犯罪被害相談員が常駐して受けたほか、時間外は、相談電話から転送されるサポートセンターで受け、翌相談電話開設時に引継ぎされた。また、相談専用メールでの受信もあった。

- ・ 電話相談件数（メール相談を含む）

種 別	件 数
性 犯 罪 に 関 す る こ と	7 9
性犯罪以外の性暴力に関すること	5
そ の 他	2 0
合 計	1 0 4

- ・ 男女別

性 別	件 数
男 性	1 1
女 性	7 8
不 明	1 5
合 計	1 0 4

- ・ 電話相談件数（内訳）

種 別	件 数
電 話	7 1
コ ー ル セ ン タ ー 転 送	8
メ ー ル	2 5
合 計	1 0 4

2 面接相談事業

(1) 秋田被害者支援センター

相談者と直接面接して行った相談活動は4回で、当センター内で行った。

(2) あきた性暴力被害者サポートセンター

相談者と直接面接して行った相談活動は4回で、当センター内で行った。

また、相談者1名に対して、カウンセリングが必要と認め、公認心理師によるカウンセリングを行った。

3 直接的支援事業

(1) 秋田被害者支援センター

付き添いなどの直接的支援活動は171回であり、付き添い支援1回、生活支援68回、情報提供100回、特別支援2回であり、支援活動員延べ68人が従事した。

(2) あきた性暴力被害者サポートセンター

直接的支援活動は4回であり、全て付き添い支援で犯罪被害相談員延べ5人が従事した。

4 自助グループ支援事業

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策から対面での「語り合いの会」を開催できずにいたが、令和5年5月、5類に移行したことから「語り合いの会」の再開を支援し、令和6年度は3回開催した。

また、自助グループメンバーの手記のパネル展示、便りの発送、命日に合わせた供花の発送を継続して実施した。

(1) 自助グループ「語り合いの会」開催状況

No	開催月日	会 場	参加人数
1	5月18日(土)	能代市文化会館中央公民館	支援活動員3名 自助グループ会員1名
2	7月31日(水)	大仙市大曲「はなび・アム」	支援活動員3名 自助グループ会員1名
3	10月26日(土)	大仙市大曲「はなび・アム」	支援活動員3名 自助グループ会員2名

(2) 自助グループ支援状況

No	開催月日	内 容 ・ 会 場 等	活動人員
1	8月3日(土) ～ 8月6日(火)	秋田県社会福祉会館PRフェスティバルにおける手記パネルの展示 秋田県社会福祉会館1階エントランス	支援活動員4名
2	9月20日(金)	五城目警察署で開催された警察署協議会・交通安全出動式で手記パネルの展示 五城目警察署～パネル貸出	五城目警察署員
3	11月2日(土)	犯罪被害者週間「県民のつどい」で手記パネルの展示 あきた芸術劇場ミルハス創作室	専務理事兼事務局長 管理局长 支援活動員13名

(3) 便り発送状況

No	発 送 月	内 容
1	4月	年度当初挨拶、年間行事計画の案内
2	5月	行事「語りの夕べ@猪苗代」の案内
3	6月	「犯罪被害を考える日」キャンペーンの案内
4	7月	大仙市大曲における「語り合いの会」の開催案内
5	8月	残暑見舞い
6	10月	大仙市大曲における「語り合いの会」の開催案内
7	11月	全国被害者支援ネットワーク作成の冊子「犯罪被害者の声第18集」の送付
8	12月	年末の挨拶

(4) 供花の発送依頼

No	発送依頼月	発送依頼件数
1	4月	1件
2	6月	1件
3	7月	1件
4	9月	2件
5	10月	3件
6	11月	1件
7	12月	1件
8	1月	2件
9	3月	2件

第2 広報啓発事業

社会における犯罪被害者支援意識の高揚を図るため、次の広報啓発活動を行った。

1 メディアの活用

エフエム椿台（秋田市雄和椿台所在のコミュニティーFMラジオ放送）の活用

毎月第1木曜日午後1時から30分間、エフエム椿台の協力を得て、支援活動員が出席し、犯罪被害者支援に関する番組「心のかけ橋」を放送した。

（令和6年度12回実施）

2 主要行事への参加

(1) 「犯罪被害を考える日」（県条例で6月30日と定めている。）に伴う街頭キャンペーンの実施

ア 主催等 秋田県（生活環境部県民生活課）

共催：秋田県警察、公益社団法人秋田被害者支援センター

イ 日時 令和6年6月28日（金）午前10時～午後3時

ウ 場所 秋田駅東西連絡自由通路ぽぽろード

エ 参加者 専務理事兼事務局長、管理局长、支援活動員11名

オ 対象 ぽぽろードを利用する一般人約500人

カ 内容 メッセンジャー30命を展示した「ミニ生命のメッセージ展」
リーフレット配布等を実施

(2) 犯罪被害者週間（11月25日～12月1日）に伴う「県民のつどい」のキャンペーンの実施

ア 主催等 秋田県（生活環境部県民生活課）

秋田県人権啓発活動ネットワーク協議会

共催：秋田県警察、公益社団法人秋田被害者支援センター、
秋田県被害者支援連絡協議会

イ 日 時 令和6年11月2日（土）午前11時～午後4時
ウ 場 所 あきた芸術劇場ミルハス1階創作室
エ 参加者 専務理事兼事務局長、管理局长、支援活動員12名
オ 対 象 ミルハスを利用する一般人約300人
カ 内 容 メッセンジャー30命を展示した「ミニ生命のメッセージ展」、自助グループ会員のパネル展示、リーフレット配布等を実施
小ホールでは、命の大切さ学習教室（県警察犯罪被害者支援室開催）に参加した児童・生徒による手紙の朗読、犯罪被害者遺族の講演（演題「居場所を奪われた犯罪被害者」）、警察音楽隊の演奏、公益社団法人秋田被害者支援センター理事長の挨拶を行った。

3 街頭キャンペーン等の実施

No	実施月日	内 容・会 場 等	参加人員・主催
1	6月 2日（日）	「五城目朝市」におけるキャンペーン ミニ生命のメッセージ展、リーフレット等配付 五城目町五城目朝市会場	管理局长 支援活動員2名 五城目警察署主催
2	6月21日（金）	「犯罪被害を考える日」に伴うキャンペーン リーフレット等の配布 横手市グランマート横手店	管理局长 支援活動員3名 県民生活課主催
3	6月26日（水）	「犯罪被害を考える日」に伴うキャンペーン ミニ生命のメッセージ展、リーフレット等配布 能代市いとく能代ショッピングセンター	管理局长 支援活動員3名 県民生活課主催
4	6月27日（木）	「犯罪被害を考える日」に伴うキャンペーン ミニ生命のメッセージ展、リーフレット等配布 道の駅あきた港ポートタワーセリオン	管理局长 支援活動員2名 秋田臨港警察署主催
5	7月 7日（日）	秋田刑務所「矯正展」におけるキャンペーン ミニ生命のメッセージ展、リーフレット等配布 秋田刑務所	専務理事兼事務局長 管理局长 支援活動員4名 秋田刑務所主催

6	8月 3日(土) ～ 8月 6日(火)	秋田県社会福祉会館PRフェスティバルにおけるキャンペーン 活動状況写真、自助グループ会員の 手記パネルの展示 秋田県社会福祉会館1階エントランスホール	支援活動員4名
7	10月24日(木) ～ 10月25日(金)	県警察運転免許センターにおけるキャンペーン ミニ生命のメッセージ展、リーフレット等配布 県警察運転免許センター	専務理事兼事務局長 支援活動員8名
8	10月27日(日)	「五城目朝市」におけるキャンペーン ミニ生命のメッセージ展、リーフレット等配付 五城目町五城目朝市会場	管理局長 支援活動員2名 五城目警察署主催
9	10月29日(火)	大館市立桂城小学校「職業紹介」における警察・秋田被害者支援センターの活動紹介 ミニ生命のメッセージ展 大館市立桂城小学校	管理局長 支援活動員2名 大館市立桂城小学校 主催 大館警察署
10	11月 6日(水)	秋田臨港地区安全運転管理者講習会におけるキャンペーン ミニ生命のメッセージ展、リーフレット等の配布	管理局長 秋田臨港警察署主催
11	11月30日(土)	県警察音楽隊定期演奏会におけるキャンペーン リーフレット等の配布 あきた芸術劇場ミルハス大ホール	専務理事兼事務局長 管理局長 支援活動員6名 県警察主催
12	12月24日(火)	未検挙の太平八田殺人放火事件情報提供キャンペーン リーフレット等の配布 いとく秋田東店、イオンスタイル 広面	管理局長 支援活動員1名

4 講師の派遣

No	派遣月日	講話内容・派遣先	派遣講師
1	7月11日(木)	犯罪被害者等支援総合的窓口研修会 において「犯罪被害者に寄り添うと いうこと」という演題で講話 秋田県庁正庁	支援活動員1名 県民生活課主催
2	8月2日(金)	県警察本部「被害者支援専科」にお いて「秋田被害者支援センターの取 り組み」という演題で授業 県警察学校	管理局長
3	8月6日(火)	犯罪被害者支援大学生ボランティア 第1回研修会において「秋田被害者 支援センターの支援概要、生命のメ ッセージ展」について講話 研修室	支援活動員2名
4	11月22日(金)	由利本荘地区・にかほ地区少年保護 育成委員会において「秋田被害者支 援センターの支援概要」という演題 で講話 由利本荘警察署	専務理事兼事務局長
5	11月26日(火)	湯沢地区被害者支援連絡協議会にお いて「あきた性暴力被害者サポート センターの支援概要」という演題で 講話 湯沢警察署	コーディネーター 支援活動員1名
6	11月28日(木)	男鹿警察署被害者支援連絡協議会に おいて「秋田被害者支援センターの 支援概要」という演題で講話 男鹿警察署	管理局長 支援活動員1名

※ 「研修室」は、当センター研修室（以下同じ）。

5 秋田被害者支援センターだよりの作成及び賛助会員の拡大活動等

社会の被害者支援意識の高揚と新規賛助会員の拡大を図るため、広報誌「秋田被害者支援センターだより第37号」を作成して、賛助会員や関係機関・団体に配布した結果、県警察関係者や多くの方々の篤志が寄せられた。

令和6年度新入会の賛助会員は1団体であり、令和6年度末の賛助会員は、309団体、72個人の合計381会員である。

篤 志 団 体		
No	寄附月日	団体名称
1	5月31日	富士レックス株式会社ボートピア河辺
2	7月 4日	一般社団法人秋田県空調衛生工事業協会
3	7月12日	一般財団法人秋田県警察職員互助会
4	7月31日	株式会社ヤマサ興産サテライト男鹿
5	8月29日	株式会社平鹿自動車学校
6	9月19日	秋田地区事業主交通安全推進協会・秋田中央地区安全運転 管理者協会
7	12月20日	北都銀行職員組合

6 寄附及び犯罪被害者支援募金付自動販売機設置団体

犯罪被害者支援募金付自動販売機設置団体
サントリービバレッジソリューション株式会社 株式会社秋田ダイドー 株式会社タヤク みちのくキャンティーン株式会社 みちのくコカ・コーラボトリング株式会社 株式会社マルカ金澤商店 株式会社ミチノク 秋田観光バス株式会社秋田営業所 秋田製錬株式会社飯島精練所 秋田第2合同庁舎 秋田地方法務合同庁舎 社会福祉法人あけとおりの会 特別養護老人ホーム テンダーヒルズ A L S O K秋田株式会社秋田支店 工藤興業株式会社 コマツ建設株式会社 佐藤建設株式会社 株式会社サトウ重機 三衛クリーンサービス株式会社 株式会社ジェイエイ大館 北秋田葬祭センター 虹のホール「ひまわり館」 中田建設株式会社 株式会社平鹿自動車学校 北部自動車興業株式会社 北部自動車学校 有限会社吉田電工

第3 関係機関との連携事業

被害者等の実態に関する情報交換や調査・研究活動を行った。

1 全国被害者支援ネットワーク主催会議等への参加

No	開催月日	会議内容・場所	主催・参加人員
1	4月16日(火)	全国事務局長等会議 東京都港区「機械振興会館」	全国ネット主催 管理局长
2	6月11日(火)	全国ネット定時社員総会 (オンライン)	全国ネット主催 専務理事兼事務局長
	7月10日(水)	性犯罪・性暴力被害者支援のための 連絡会 (オンライン)	内閣府男女共同参画 局主催 コーディネーター
3	9月25日(水)	北海道・東北ブロック事務局長等会 議 山形市「山形国際ホテル」	全国ネット主催 やまがた被害者支援 センター開催 専務理事兼事務局長
4	10月21日(月)	全国犯罪被害者等支援実務者会議 (オンライン)	全国ネット主催 専務理事兼事務局長
5	令和7年 2月28日(金)	「性犯罪被害者等支援体制整備促進 事業」全国ネットワーク会議 (オンライン)	内閣府男女共同参画 局主催 コーディネーター

※ 「全国ネット」は、全国被害者支援ネットワーク（以下同じ）。

※ 「コーディネーター」は、あきた性暴力被害者サポートセンターのコー
ディネーター（以下同じ）。

2 関係機関との連携活動

秋田県及び県警察本部等の関係機関との会議や研修会、市町村の総合的窓口担当者等
に対する研修会への参加等連携を図った。

(1) 関係機関との連携活動

No	開催月日	内 容 ・ 場 所	主催・参加人員
1	4月18日(木)	犯罪被害者等実務担当者会議 秋田県庁生活環境部会議室	県民生活課主催 専務理事兼事務局長 管理局长 コーディネーター
2	7月11日(木)	犯罪被害者等支援総合的窓口担当 者研修会 秋田県庁正庁	県民生活課主催 専務理事兼事務局長 管理局长 支援活動員9名

3	7月26日（金）	秋田県犯罪被害者等支援推進会議 秋田県議会棟大会議室	県民生活課主催 専務理事兼事務局長
4	9月6日（金）	秋田県被害者支援連絡協議会「少年問題研究部会」 県警察本部	県警察本部人身安全 対策課主催 専務理事兼事務局長
5	9月9日（月）	秋田県被害者支援連絡協議会「交通事故問題研究部会」 県警察運転免許センター	県警察交通指導課主 催 専務理事兼事務局長
6	9月10日（火）	「県民のつどい」に関する3者 （県、県警察、秋田被害者支援セ ンター）打合せ 県民生活課	県民生活課主催 管理局長 支援活動員2名
7	9月26日（木）	秋田県被害者支援連絡協議会「性 犯罪問題研究部会」 県警察本部	県警察本部捜査第一 課主催 管理局長
8	10月8日（火）	秋田県犯罪被害者等支援連絡協議 会 県警察本部	県警察本部犯罪被害 者支援室主催 理事長 専務理事兼事務局長
9	令和7年 1月27日（月）	あきた性暴力被害者サポートセン ター連絡協議会 第4会議室	県民生活課主催 管理局長 コーディネーター 支援活動員1名
10	2月17日（月）	「県民のつどい」に関する令和6 年度のアナケート結果と令和7年 度に向けた3者検討会 県民生活課	県民生活課主催 専務理事兼事務局長 管理局長

(2) 犯罪被害者支援大学生ボランティア研修会

No	開催月日	内 容 ・ 場 所	主催・参加人員
1	8月6日（火）	犯罪被害者支援大学生ボランティ ア第1回研修会（講話を行う） 研修室	県警察本部犯罪被害 者支援室主催 支援活動員2名
2	9月27日（金）	犯罪被害者支援大学生ボランティ ア第2回研修会 警察本部	県警察本部犯罪被害 者支援室主催 管理局長 支援活動員2名

3	令和7年 2月21日（金）	犯罪被害者支援大学生ボランティア第3回研修会 アルヴェ	県警察犯罪被害者支援室主催 管理局長 支援活動員1名
---	------------------	--------------------------------	----------------------------------

第4 支援活動員の育成・研修事業

1 支援活動員候補者の養成研修

犯罪被害者等に対する総合的な支援活動を行うため、支援活動員を公募により募集し、応募した支援活動員候補者3名に、第20期生として各級の養成研修を実施した。

(1) 養成講座カリキュラム（初級）

No	日 時	時間	内 容	講師・担当者
1	6月19日(水) 13:30～	20分	開講式	専務理事兼事務局長
2	13:50～	90分	被害者を取り巻く状況 DVD「再び歩む」視聴	研修室員
3	15:20～	20分	オリエンテーション	研修室員
4	6月26日(水) 10:00～	140分	DVD「衝撃殺人、息子よ」視聴	研修室員
5	13:00～	120分	犯罪被害者の抱えるさまざまな問題 DVD「君はひとりじゃない」視聴	研修室員
6	7月3日(水) 10:00～	120分	現在までの犯罪被害者支援の経緯	研修室員
7	13:00～	120分	カウンセリングの知識 支援者としての基本的心構え	県警察本部犯罪被害者支援室員
8	7月10日(水) 10:00～	120分	DVD「手を携える人たち」 池田小学校事件等	研修室員
9	13:00～	120分	秋田被害者支援センターの活動内容について	各室長
10	7月17日(水) 10:00～	60分	犯罪被害者支援とは	研修室員
11	11:00～	60分	DVD「被害者が受ける二次被害」	研修室員
12	13:10～	50分	被害者支援の基本的な心構えと 守秘義務について	専務理事兼事務局長
13	14:00～	60分	初級講座の振り返り	研修室員

(2) 養成講座カリキュラム (中級)

No	日 時	時間	内 容	講師・担当者
1	7月24日(水) 10:00～	120分	司法制度と犯罪被害者支援 DVD視聴をとおして	研修室員
2	13:00～	120分	各被害の態様による犯罪被害者の 陥る心理	県警察本部犯罪被害 者支援室員
3	7月31日(水) 10:00～	120分	犯罪被害者の権利宣言 犯罪被害者等の支援に携わる者の 倫理綱領	研修室員
4	13:00～	120分	DVD「0からの風」	研修室員
5	8月7日(水) 10:00～	120分	被害者遺族の声 DVD「ある日突然最愛の娘 を奪われて」	研修室員
6	13:00～	120分	直接的支援について	直接支援室員
7	8月21日(水) 10:00～	120分	電話相談の実際 話の聴き方、電話相談のロー ルプレイ	犯罪被害相談員
8	13:00～	120分	電話相談及びカウンセリングの 実際	県警察本部犯罪被害 者支援室員
9	8月28日(水) 10:00～	60分	児童相談所の役割と活動につい て	県子ども・女性・障 害者相談センター児 童支援課員
10	11:00～	60分	ストーカー、DVや児童虐待の 相談対応について	県子ども・女性・障 害者相談センター女 性相談支援課員
11	13:00～	60分	面接相談と電話相談との違い ロールプレイを含む	犯罪被害相談員
12	14:00～	60分	中級講座の振り返り	研修室員

(3) 養成講座カリキュラム (上級)

No	日 時	時間	内 容	講師・担当者
1	9月4日(水) 10:00～	60分	性暴力について	あきた性暴力サポー トセンター相談員
2	11:00～	60分	犯罪被害者支援の現状につい て	管理局長
3	13:00～	120分	直接的支援の実際	直接支援室員

			法廷付き添いなど	
4	9月11日(水) 10:00～	120分	自己理解のエクササイズ	県警察本部犯罪被害者支援室員
5	13:00～	60分	検察庁見学	専務理事兼事務局長 秋田地方検察庁係員
6	14:00～	60分	県警察本部見学	専務理事兼事務局長 県警察本部広報広聴課員
7	9月18日(水) 10:00～	120分	対応困難な電話相談のロールプレイと事例検討	直接支援室員
8	13:00～	60分	犯罪被害者に対する国や県の取り組み	県民生活課員
9	9月25日(水) 10:00～	60分	センターの広報活動・実地研修等について	広報・啓発室員
10	11:00～	60分	実地研修等について	相談支援室員
11	13:00～	60分	上級講座の振り返り	研修室員

(4) 養成講座カリキュラム（上級・実地訓練）

No	日 時	時間	内 容	講師・担当者
1	10月21日(月) 10:00～	240分	広報活動 メッセンジャーの借り入れから返却まで、貸し出し準備作業	広報・啓発室員 危篤
2	11月20日(水) 9:30～	60分	裁判傍聴	管理局長 研修室員
3	11:00～	90分	裁判傍聴の振り返り	管理局長 研修室員
4	令和7年 1月22日(水) 10:00～	180分	付き添い支援活動 DVDを活用	研修室員
5	2月19日(水) 10:00～	180分	電話相談の実際	相談支援室員
6	3月5日(水) 10:00～	180分	電話相談報告書の記載方法	相談支援室員
7	3月19日(水) 10:00～	180分	養成講座全体の振り返り 閉講式	専務理事兼事務局長 管理局長 研修室員

支援活動員の資質の向上を図るため、支援活動員に対する研修を行った。

(1) 支援活動員定例（継続）研修

毎月１回を目途に、部内講師による講義及び事例検討、部外講師を招いての講話、グループワークなどの研修を行った。

研修に当たっては、研修室担当者が事前に研修内容を検討し、効果的な研修の実施に努めている。

No	開催月日	内 容	場所・参加人員
1	4月12日（金）	新年度の各室研修計画等 講師：専務理事、管理局長	研修室 支援活動員16名
2	5月10日（金）	各室の業務理解 講師：各室長	研修室 支援活動員14名
3	6月14日（金）	事例検討会 講師：秋田大学教育文化学部教授	研修室 支援活動員12名
4	7月12日（金）	性被害の現状 講師：県警察人身安全対策課員	第1会議室 支援活動員15名
5	8月28日（水）	児童支援課の役割、女性相談支援課の役割 講師：児童支援課員、女性相談支援課員 午後：裁判所見学	研修室 支援活動員16名 養成講座受講生3名 （養成講座と合同）
6	9月13日（金）	性暴力事例 講師：秋田弁護士会性暴力担当弁護士	第4会議室 活動支援員14名
7	11月 8日（金）	支援者の自己理解 講師：あおもり被害者支援センターNNVS認定コーディネーター	第1会議室 支援活動員11名
8	12月13日（金）	こどもと、その家族が安心して暮らせる地域を目指して 講師：児童・家庭支援センターこねくとセンター長 全国被害者支援フォーラム参加者の報告	第2会議室 支援活動員12名
9	令和7年 1月17日（金）	災害、犯罪、性暴力のトラウマ対処法 講師：日本赤十字秋田看護大学准教授	第1会議室 支援活動員16名
10	2月14日（金）	犯罪被害者等の思いに応える更生保	第1会議室

		護 講師：法務省保護局監察課員	支援活動員 13 名
		電話相談の記録、作成 講師：管理局長	
11	3 月 14 日（金）	命の大切さ学習教室教養 講師：県警察犯罪被害者支援室員	研修室 支援活動員 11 名
		1 年の振り返り、令和 7 年度の組織 編制	

※ 「各会議室」は秋田県社会福祉会館の会議室（以下同じ）。

(2) 全国研修等

No	開催月日	内 容	主催・参加人員
1	6 月 10 日（月） ～ 6 月 14 日（金）	直接的支援実地研修	被害者支援都民センター主催 支援活動員 1 名
2	6 月 17 日（月） ～ 6 月 19 日（水）	課題研修	大阪被害者支援アドボカシーセンター主催 支援活動員 1 名
3	7 月 4 日（木） ～ 7 月 5 日（金）	（北海道・東北ブロック）質の向上 研修上半期研修会	全国ネット主催 いわて被害者支援センター開催 支援活動員 4 名
4	10 月 7 日（月）	交通事故被害者サポート事業自助グループ運営・連絡会議 （オンライン）	警察庁交通局交通企画課主催 支援活動員 2 名
5	10 月 18 日（金） ～ 10 月 20 日（日）	全国被害者支援フォーラム 2024 秋期全国研修会 （一部オンライン）	全国ネット主催 東京都で開催 支援活動員 7 名
6	10 月 30 日（水）	支援活動責任者交流会	全国ネット NNVS コーディネーター主催 北海道札幌市で開催 支援活動員 1 名
7	11 月 19 日（火） ～ 11 月 20 日（水）	（北海道・東北ブロック）質の向上 研修下半期研修会（B プログラム）	全国ネット主催 北海道家庭生活総合 カウンセリングセン ター開催 支援活動員 3 名
8	12 月 6 日（金）	支援活動責任者研修	全国ネット主催

	～ 1 2 月 7 日 (土)		東京都で開催 支援活動員 1 名
9	令和 7 年 2 月 4 日 (火)	「性犯罪被害者等支援体制整備促進 事業」相談員研修 (オンライン)	内閣府男女共同参画 局主催 コーディネーター 1 名 支援活動員 1 名
10	2 月 2 8 日 (金)	「性犯罪被害者等支援体制整備促進 事業」センター長・コーディネーター 等研修 (オンライン)	内閣府男女共同参画 局主催 コーディネーター
11	3 月 2 1 日 (金)	「性犯罪被害者等支援体制整備促進 事業」医療関係者等研修 (オンライン)	内閣府男女共同参画 局主催 コーディネーター 1 名

第 5 その他の事業

1 理事会及び社員総会の開催

令和 6 年度は、決議の省略による書面表決を含め理事会 3 回、社員総会 1 回を開催した。

No	開催月日	内 容
1	5 月 2 3 日 (木)	令和 6 年度第 1 回定時理事会 秋田県社会福祉会館第 1 会議室
2	6 月 1 3 日 (木)	令和 6 年度定時社員総会 秋田県社会福祉会館第 3 会議室
3	令和 7 年 2 月 2 日 (日)	令和 6 年度臨時理事会 (議案) 公益社団法人秋田被害者支援センター支援事業 業規程の一部改正 (提案理由) 特別支援事業の対象犯罪行為について、引用している法律の罪名改正に伴う 改正 決議の省略による書面表決
4	3 月 5 日 (水)	令和 6 年度第 2 回定時理事会 秋田県社会福祉会館第 3 会議室

2 事業連絡会の開催

公益社団法人秋田被害者支援センターの事業の円滑な運営を期するため、支援活動員等による各室や担当単位（広報・啓発室、相談支援室、直接支援室、研修室、広報誌編集担当、エフエム椿台担当、自助グループ支援担当）の連絡会議を必要に応じて随時開催した。